


@PATIENTNAME 様の予定表

腹腔鏡下 (R ・ L) 腎尿管全摘除術
クリニカルパス

主治医:

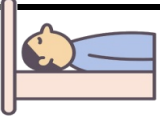

担当看護師:

月日	／	／
経過	入院日	手術前日
達成目標	入院生活を不安なく安全に過ごせる	治療への不安が増強しない
治療／処置		<ul style="list-style-type: none"> ○昼間に点滴の針を挿入します。 ○18時頃より点滴が始まります。手術まで持続的に点滴があります。 ※点滴速度や点滴が入っている所がおかしいと感じた場合はナースコールでお知らせ下さい
内服薬	<ul style="list-style-type: none"> ○現在内服している薬は通常通り内服して下さい ○薬剤師より内服についての確認と手術後の薬について説明があります 	<ul style="list-style-type: none"> ○現在内服している薬は通常通り内服して下さい(血糖降下剤以外) ○15時頃に下剤(水薬)の内服があります ○21時頃に下剤(錠剤)の内服があります ○内服薬を手術翌日までお預かりさせていただきます
検査	○採血があります	
活動・安静度	○病院内の歩行ができます	○病院内の歩行ができます
食事	<ul style="list-style-type: none"> ○制限はありません * 現段階で栄養管理について栄養士が介入する予定はありません。必要に応じて栄養士が介入する場合があります 	<ul style="list-style-type: none"> ○13時以降は絶食となります ○昼食以降の水分は、水・お茶・スポーツドリンクのみ飲むようにして下さい
清潔	○入浴	○入浴できます
排泄	○トイレ	○トイレ
患者様、御家族への説明	<ul style="list-style-type: none"> ○看護師より入院中の経過について説明をおこないます ○医師より手術の説明があります ※家族の方は、看護師に確認後帰宅して下さい ○必要物品の準備をして下さい (T字帯1枚、浴衣式寝衣2~3枚またはレンタル寝衣、曲がるストロー1本) ※T字帯の購入、ガウン式寝衣のレンタルは1Fの医療売店でできます。 	<ul style="list-style-type: none"> ○麻酔科医師による術前診察があります ○点滴開始後は、転倒に注意して下さい



※予定が変更することがあります。不明な点がありましたらお尋ね下さい。

@PATIENTNAME 様の予定表

腎尿管全摘除術

月日	/	
経過	手術前	手術後
達成目標	手術に対する不安が増強しない	痛みが増強することなく過ごすことができる
治療/処置	<ul style="list-style-type: none"> ○9時頃、浣腸があります ○前日に引き続き点滴があります ○手術は、13時からの予定です 手術1時間前に手術室へ向かいます。 ※手術時間は、前の手術の時間の都合で前後することがあります	<ul style="list-style-type: none"> ○翌朝まで酸素マスクを装着し酸素投与を行います ○点滴が持続的にあります ○抗生剤の点滴をおこないます ○医師の指示により心電図モニターを装着します
内服薬	<ul style="list-style-type: none"> ○麻酔科医師の指示の薬剤 ()のみ内服です ※それ以外は内服しないで下さい 	/
検査	○朝に採血があります	
活動・安静度	○なるべく病棟内にいるようにして下さい	○ベッド上安静です 
食事	○水分は(6・9)時までです 	○翌朝医師の指示がでるまでは絶飲食です
清潔	○入浴も清拭もできません	
排泄	○トイレ	<ul style="list-style-type: none"> ○オシッコは、管から自然に流れるようになっています ○排便は、ベッド上になります
患者様、御家族への説明	<ul style="list-style-type: none"> ○手術へは、血栓予防の靴下と手術着に着替えて行きます ○下着、義歯、指輪、時計等は全て外していただきます ○家族の方は、手術室へ行く30分～1時間前には病棟へ来て下さい ○家族の方は手術中必ず病室または病棟ロビーでお待ち下さい。貴重品の管理は、家族の方でお願いします。 	<ul style="list-style-type: none"> ○痛みや気分が悪いなど何かありましたらナースコールでお知らせ下さい ○手術後、医師より説明があります ○家族の方は、帰られる時看護師に声を掛けてください ○手術後、オシッコの管・点滴・お腹に管があるので引っ張らないようにお気を付けてください




※予定が変更することがあります。不明な点がありましたらお尋ね下さい。

月日	/
経過	手術翌日
達成目標	痛みなどの苦痛が緩和でき、歩行することができる
治療／処置	<ul style="list-style-type: none"> ○点滴を持続的におこないます。 ※医師の診察により夕より食事開始となれば眠前で一旦点滴を止めます。 ○朝と夜に抗生剤の点滴を行います。 ○モニターと酸素を外します ○朝の医師の回診時に傷の観察やお腹の動きを観察します
内服薬	<ul style="list-style-type: none"> ○飲水開始となれば、お腹の動きをよくする薬が開始となります ○術前に飲まれていた薬も状態をみて徐々に再開となります 
検査	○採血があります
活動・安静度	<ul style="list-style-type: none"> ○医師の指示により歩行が開始となります。急に歩くと気分が悪くなるのでまずは、ベッドのギャッジアップから行います。その後、看護師付添いのもと歩行をおこないます。 ※歩行時、気分が悪くなってきたら早めに看護師に伝えて下さい
食事	<ul style="list-style-type: none"> ○医師の指示により水分が開始となります。最初は看護師の見守りのもと飲水していただきます ○お腹が動き始めていたら、夕食(流動食)より開始となります。
清潔	○清拭、浴衣式寝衣へ更衣を行います
排泄	○尿の管が入っています。
患者様、御家族への説明	<ul style="list-style-type: none"> ○痛みやある時や気分が悪い場合は、ナースコールでお知らせ下さい ○点滴やお腹の管があるので、歩行時は管類を引っ張らないように注意して下さい ○歩行時、ふらつく時には無理して一人で歩かずナースコールでお知らせ下さい ○歩行時、スリッパは滑りやすので滑りにくい履物を履いて歩くようにして下さい 


※予定が変更することがあります。不明な点がありましたらお尋ね下さい。

@PATIENTNAME 様の予定表

腎尿管全摘除術

月日	/ ~ /
経過	手術後2日目～退院前日
達成目標	痛みなどの苦痛が緩和でき、歩行することができる。
治療／処置	<ul style="list-style-type: none"> ○抗生剤の点滴と水分の点滴を朝と夕方に行います(手術後3日目まで) ※発熱等がなければ手術後3日目の点滴が終われば点滴の管を抜きます ○血栓予防の皮下注射を手術後2日目より4日間行います ○お腹の管から出てくる液の量が減ったら医師が管を抜きます
内服薬	<ul style="list-style-type: none"> ○手術後4日目より抗生剤と胃薬の内服が開始となります(飲みきり終了) ○手術後より開始したお腹を動かす漢方薬は、排便は出だしたら調節して飲んで下さい ○血糖降下剤は全粥開始時より内服再開となります ○抗血栓薬は、お腹の管を抜いた後より医師の指示により再開となります 
検査	<ul style="list-style-type: none"> ○適宜採血があります(採血がある前日にお知らせします) 
活動・安静度	<ul style="list-style-type: none"> ○歩行時、ふらつきがなければお腹をしっかり動かすためにもしっかりと歩くよして下さい(無理しすぎないように注意して下さい)
食事	<ul style="list-style-type: none"> ○お腹の動きや排便状況をみながら食事を徐々に常食に近づけていきます ○朝～夕方の間に水分(水・お茶・スポーツドリンク)を一日に1500ml摂取するようにして下さい ※他の疾患で水分制限のある場合を除く
清潔	<ul style="list-style-type: none"> ○お腹の管が入っている間は、清拭を行います ○お腹の管を抜いた後は、シャワーができます
排泄	<ul style="list-style-type: none"> ○排便が数日出ない場合は看護師に相談して下さい
患者様、御家族への説明	<ul style="list-style-type: none"> ○痛みやある時や気分が悪い場合は、ナースコールでお知らせ下さい ○点滴やお腹の管があるので、歩行時は管類を引っ張らないように注意して下さい ○歩行時、ふらつく時には無理して一人で歩かずナースコールでお知らせ下さい ○歩行時、スリッパは滑りやすので滑りにくい履物を履いて歩くようにして下さい 

※予定が変更することがあります。不明な点がありましたらお尋ね下さい。

月日	/
経過	退院日
達成目標	発熱がなく、傷なども問題がなく退院することができる
内服薬	○術前に中止していた中止薬()は、 月 日より再開してください。 ○下剤や痛み止めの薬が退院後も必要な方は、看護師に申し出て下さい。
活動・安静度	○特に制限することはありませんが、無理をせずに徐々に体を動かすようにして下さい ○残っている腎臓側の背中を強く打ったりしないように気を付けて下さい
食事	○特に食事制限はありません。残った腎臓への負担を軽くするために、あまり塩分の濃い食事は控えるようにして下さい ○退院後も水分は一日に1000mlは飲むようにして下さい。 夏場は、脱水にならないように注意して下さい。 ※他の疾患で制限のある場合を除く
清潔	○熱いお風呂に長時間浸かる事は、しばらく控えるようにして下さい
排泄	○外来で造影の検査を行った結果により尿の管が抜けます。(手術後4日目以降) ○尿の管が抜けた後、蓄尿をして下さい。(方法は随時説明します。) ○便が固くて出にくい時には看護師に相談して下さい
患者さま、御家族への説明	<p>《退院後の治療計画》</p> <p>○次回受診日は 月 日() 時 分 Drです ※予約外の場合は11時までに再来機を通して泌尿器科外来へお越しください</p> <p>○下記のような症状が出現した時は、まずお電話にて相談してください</p> <ul style="list-style-type: none"> ・血尿が日を追ってひどくなる場合、トマトジュース様の血尿が続く場合 ・水分摂取しているのに急に尿量が少なくなってムクミが出てきた時 ・38℃以上の高熱が出て下がらない場合 <p>※平日外来診察がある時 072-683-1221 泌尿器科外来へ 夜間・休日など休診時 072-683-1221 時間外外来へ 電話して下さい</p> 

※予定が変更することがあります。不明な点がございましたらお尋ね下さい。